

令和8年5月29日から

防災気象情報が大きく変わりました！

☎ 防災課 ☎ 内線 329

災害時に「いつ・どのような行動をすればよいか」より分かりやすく伝えるために  
新たな気象情報に変更されました。

## 主な変更点

- ・ 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルとあわせて発表。
  - ・ 対象災害ごとの情報として整理し、レベル4相当の情報として危険警報を新設。
  - ・ 警報、注意報の情報名に**レベル**が補足され、**避難判断の目安が明確**になります。
- ※情報名称などが変わるため、事業所等においては防災計画などの点検や見直しをお願いします。

変更例

旧 「大雨警報」 → 新 「レベル3 大雨警報」

旧 「土砂災害警戒情報」 → 新 「レベル4 土砂災害危険警報」

## 色とレベルでわかる避難のタイミング

災害の危険が高まると、レベル1～5の情報が順次発表され、各レベルに応じて、とるべき行動も変わります。災害時には、発表されているレベルで避難のタイミングを判断してください。



※高齢者等…避難に時間を要する高齢者および障害のある人など。

避難するタイミングは 「レベル3」と「レベル4」

※安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。

避難先は指定避難所だけではありません。安全な親戚・知人宅などに避難することも考えましょう。

災害時だけでなく、日頃から気象情報を確認しましょう。次のページをご覧ください。

# 気象情報は2つに分かれます。

この情報が出たら、すぐ動いて！

## 「気象防災速報」



災害発生の危険度が高まっている状況で、警戒感を一段高めて速やかな防災対応や行動の判断を後押しする情報です。

この情報が発表されたら、キキクルなどの他の防災気象情報や、自治体が発令する避難情報にも留意し、身の安全を確保してください。

【一例】

- ・気象防災速報（線状降水帯発生）
- ・気象防災速報（記録的短時間大雨）

備えは「早め」が安心！

## 「気象解説情報」

現在の気象状況と今後の見込みを伝え、災害への備えや今後の行動の検討や判断を後押しする情報です。



【一例】

- ・気象解説情報（台風第〇号）
- ・気象解説情報（線状降水帯半日前予測）

## 防災情報の収集

～いざという時に動けるよう～

### 松浦市の防災情報

さまざまな情報を確認できます▶



### 多言語対応気象情報



気象警報・注意報、天気予報、台風情報、危険度分布（土砂災害、大雨等）、津波警報等のリアルタイム情報を掲載。



▲災害情報WEBサイト（気象庁）



▲長崎地方気象台（キキクル）

### 災害について知る



大規模災害に備え、外国人にもわかりやすく防災の知識を伝えるため、アニメーションでの「防災啓発動画」を多言語で掲載。事前の準備や台風、大雨の際に気を付けることなどを学べます。

多文化共生  
ポータルサイト▶



## 災害に備えて備蓄しよう

食品の備蓄は簡単に、誰でも無理なく始められます。

普段食べているカップめんや缶詰、インスタント味噌汁など少し多めに買い置きし、賞味期限の古いものから消費し、食べたならその分を買い足すだけです。

## 備蓄のコツは、3つ

- ・普段食べている食材を多めに買って、蓄える
- ・期限が近づいたら日常生活で備蓄品を使う
- ・食べたなら買い足して、補充する



これから台風や大雨の多い季節を迎え、風水害の発生しやすい季節になります。

明日起こるかもしれない「もしも」について、この機会に改めて考えてみませんか？